

大学創生エンジン 2017 の開催について（ご案内）

【テーマ】「エンジン世代(30～40代ミドル層)のこれまでの10年、これからの10年大学職員のキャリアを考える」

【日時】平成29年11月11日(土)13:30～18:00(引き続き、交流会)

【場所】大正大学(東京都豊島区西巣鴨3-20-1) 5号館521講義室

https://www.tais.ac.jp/utility/access_map/

【主催】大学マネジメント研究会大学創生エンジン2017実行委員会

【対象】国公立大学および高等教育関係機関の中堅層の職員 60名程度

※参加者層は、概ね20歳台後半～40歳台の方を中心に想定しています。

【日程】

13:00	受付(大正大学5号館521講義室前)
13:30	開会 大学創生エンジン2017の趣旨説明
13:40	セッション開始 時折、話題提供をはさみながら、参加者全員で話し合います。
16:30	中間まとめ
17:30	クロージングセッション
18:00	閉会～交流会(20:00めどに終了予定)

【趣旨】

「大学創生エンジン」というイベントは、行動できる大学職員の育成を目指しており、これまで6回開催されてきました。一般的な講義型の研修や意識啓発型のワークショップとは異なり、エンジンでは「大学職員はどうあるべきか？」を直接的な課題とはせず、グループワークを通じて「最善解」を紡ぎ出すプロセスを仲間たちと共有することを重要視してきました。

また、参加者層をミドルといわれる年代層に位置付けています。それは、この年代層の多くは、国立大学・公立大学では法人化の荒波を受ける中で、そして私立大学においても少子化を見据えた経営戦略の見直しが求められる中で、所属組織に対する強い帰属意識に基づき、高いモチベーションを維持しつつ、難解な課題と向き合ってきました。あえてこの年代層を「エンジン世代」と捉えてみれば、その前後の年代層との意識の違いを見て取れるように思います。

そこで、エンジン2017では、我々「エンジン世代」がこれまで何を思い、どのように働いてきたのか、ということ振り返り、所属組織と私という関係性について考え、自分の立ち位置を再確認してみたいと思います。そして、大学という高等教育機関を支える人材として、組織の中に各自の能力をどのように埋め込み、発展を導いていくのか、ということの思い描く会にしたいと考えています。ここで得られた視点については、来年度のエンジンでさらに高めていけるようなプログラム企画へと結びつけていきます。

エンジン2017では、参加者全員で一つの課題について話し合うスタイルを試みます。多くの参加者の考えを直に聞き、また刺激や発想の転換の機会を得て、参加者が各所属組織の中で個性を発揮しながら輝いていくことができるよう、前向きな会にしたいと思います。多くの仲間と出会い、刺激しあえることを楽しみにしています。

【参加費】会員 1,000円(JUAM会員を含む) 一般 2,000円

※交流会参加者は3,000円を加算した参加費を、受付の際にお支払ください。

【申込み】大学マネジメント研究会ウェブサイトの入力フォームからお申し込みください。

お申込フォーム <https://www.supportyou.jp/kenkyukai/form/17/>

※携帯電話、スマートフォンからは、右のQRコードを利用できます。

※人数調整等のため、参加を見送っていただく方には、11月6日(月)までにご連絡いたします。

参加申込用

QRコード

